



大分銘菓ざびえると初コラボ！

『APU×大分銘菓ざびえる』APU開学20周年記念特別パッケージ

10月1日より大分県内にて販売開始

立命館アジア太平洋大学（APU・大分県別府市）と株式会社ざびえる本舗（大分県大分市）は、APU開学20周年を記念して『APU×大分銘菓ざびえる』特別パッケージの発売を開始します。大分県外へお土産として持ち出されることが多い人気のお菓子「ざびえる」と、日本の全都道府県と世界約90カ国から学生が集うAPUが初めてコラボレーションしました。大分銘菓を楽しみながら、大分やAPUについて県外の方にも知っていただけるきっかけとなることを期待しています。

▶ 特別パッケージの 特徴

南蛮菓
ざびえる

ベルベット調の箱はそのままに、表にはAPUのロゴとAPU20周年のロゴをあしらいました



出口治明APU
学長の大学の歴史
史小話入り！

中身は定番の
「ざびえる」（既存品）

▶ 商品概要

発売開始日：2019年10月1日(火) ※販売期間は2020年度内を予定

販売場所：APUコープショップ、トキハ、トキハインダストリー明野アクロス店、大分空港をはじめ、大分県内のお土産売り場などに順次拡大

販売個数：10,000箱

内容量：南蛮菓ざびえる 12個入り（銀[白あん]6個、金[ラム酒漬刻みレーズン餡]6個）

価格：1,404円（税込み）

商品に関するお問い合わせ先：株式会社ざびえる本舗

〒870-0319 大分県大分市大分流通業務団地1丁目3-11

営業時間 9:00～16:00（定休日：水曜日・日曜日）TEL:097-524-2167

▶ 株式会社ざびえると主力商品「ざびえる」について

株式会社ざびえる本舗は2001年設立の大分県の菓子メーカーで、「ざびえる」はお土産として定番の大分を代表する銘菓です。天文20年（1551年）豊後の国を訪れたフランシスコ・ザビエルは、大友宗麟の庇護を受け、神の教えを広めると共に、小学校や大病院を次々に建て、府内の街（現在の別府市）に、南蛮文化の花を咲かせました。その功績を讃えて、和洋折衷の菓子・南蛮菓「ざびえる」が誕生しました。50年以上愛され続ける大分の代表銘菓です。

